

明るく正しい 選挙の実現を目指して

—田川市明るい選挙推進協議会—

平成27年に改正公職選挙法が成立し、
選挙権の下限が18歳に引き下げられました。
多くの若者が有権者として政治に参加する社会が訪れ、
今まで以上に明るく正しい選挙の実現が求められています。
今回は、当会の活動や会員の募集、若者の政治参加に向けた取り組みを紹介します。



■田川市明るい選挙推進協議会の会員を募集します

田川市明るい選挙推進協議会は、
さまざまな機会を通じて、有権者の
政治意識や法を遵守する精神を
高め、明るく正しい選挙の実現を
図ることを目的に、行政と地域が
一体となった取り組みを展開して
います。当会の活動の趣旨に賛同
し、入会を希望する人や活動に興
味がある人は、気軽に問い合わせ
ください。



街頭啓発



学習会



出前講座



福岡県立大学秋興祭



成人式

■若者による若者のための主権者教育推進グループのメンバーを募集します ～社会に参加し、自ら考え、自ら判断する主権者をめざして～

近年、選挙の投票率は低下の一途をたどっています。
特に若い世代の投票率が低く、若者の政治参加が課題
であり、今後の啓発は、未来を担う若者に対する「主
権者教育」をどのように進め、いかに意識を高めてい
くかということが重要なテーマとなります。

「主権者教育」とは、選挙権
を持つ若者に、自分が国の主
権者であることの意識を持っ
てもらい、積極的に政治に参
加する意思を醸成するための
教育です。こうした教育の推
進に参加し、若者と政治の未
来を考えてみませんか。



めいすいくん

若者による若者のための 主権者教育が目指す目標

- ①活動を通して政治・選挙の重要性を学ぶ
- ②政治や選挙に実際に関わってみる
- ③体験型学習、異世代交流で政治意識を高める
- ④活動を通してリーダーとして成長する
- ⑤若者グループの設置・拡充・参加を促進する
- ⑥主権者として、学んだことを地域に還元する